吉原へ80戸を建設

移転就職者用住宅

雇用促進事業団では吉原団地（広見町）に移転就職者用住宅を建設することになりました。

吉原市は工業整備特別地域の指定により、工業都市化は目ざましいものがありますが、これに対する市や周辺の労働人口の不足はいちじるしく、市当局は雇用促進事業団に対して、労働者を受け入れやすくするための移転就職者用住宅を、市内に建設するよう、要望してきました。

その結果、鉄筋四階建アパート二棟、八〇戸が建設されることになりました

工事は十二月中旬から始められ、明年四月に完成する予定になっています

入居資格は次の通りです。

◇入居できるひと

①公共職業安定所の紹介で他の公共職業安定所の管轄区域内に就職するひと

②就職地に適当な住宅地が確保できないで困っているひと

③家賃の五倍以上の月収があるひと

④扶養親族のあるひとで就職後同居するひと

◇家賃と敷金は

月額約三三〇〇円

敷金は家賃の二カ月分

◇借りられる期間は

原則は一年未満ですが二年まで借りられます

なお転居する場合住宅が確保できなければ特例として期間の延長が認められます

◇宿舎の構造は

鉄筋四階建アパートで一戸は六畳、四・五畳に台所、浴室、便所がついています

◇申し込みは

市商工課または吉原公共職業安定所

※事業主でくわしく知りたい方は市商工課、吉原公共職業安定所へお問いあわせください。

元気でよい子に

7才児集団祝い行なわる

「満七才になつたよい子です。

ことし満七才になつたよの成長をお祝いしよう」とことしも〝七才児集団祝いの子は一五二〇人（男七六二人、女七五八人）で、こい〟が市と連合婦人会の共どもたちの将来の幸福をお催で十二月一日、宮町天神祈りする「のりと、おはら社、三日市浅間神社など十い」があると、よい子たち一会場でおこなわれました は神妙な顔をしてきちいつ

このお祝い行事は、とかていました。く華美になりがちな七才児　当日は、斉藤市長をはじ祝いを、ぜいたくはやめ質め地区婦人会長、市立小学素な中にも実益があり、親校長先生から約束ごとやお と子が楽しい一日をすごすことばがのべられまようにと、婦人会員の音頭した。

でおこなわれているものでし

写真は千歳アメの贈り物に喜ぶよい子たち＝宮町天神社で＝

斉藤市長が「きようの富士山のようにけがれのない元気ですなおなよい子になつてください」とお祝いのことばをのべると、こどもたちは「おとうさん、おかあさんのいいつけをよくきき、立派なよい子はなります」と元気に答え千歳アメや健康と交通安全の「お守り」の贈り物に大喜びでした。よい子たちは、そろいの幼稚園服で、昔のような着飾つた姿はなく、質素化の効果が見られていました

郵便物はお早めに

年賀状22日まで

年末の郵便物はたいへん混雑します。吉原郵便局ではこの郵便物をスムースにとり扱うために、つぎのことを守つてほしいといつています。

・小包は十二月十五日までに差し出す。十五日以後は年内に配達できないところがある。

・包装は、途中でこわれたり、中身がぬけ落ちたりしないように厳重にする

・年賀状は、十二月二十二日までに市内あてとその他の地方あてにわけて、別々にたばねてだす。

・あて名は正確に、県名、番地、肩書、アパート名棟番号、室番号まで記入する。市内の伝法、今泉あては番地だけでなく町名も記入する。

・お年玉つき年賀はがき以外の年賀状を使うときは表のみやすいところに「年賀」と赤で書く。

いまがチャンス 植林用の苗木

植林用苗木を確保する時期になりました。

昔から苗半作といわれるように、林業経営にはよい苗木を早目に確保して植えることが大切です。十二月中旬をすぎるとよい苗木（確認苗木）を手に入れるのが困難になりますから、造林の見通しを早く立て、年内に購入してください。

なお苗木は次の組合に用意されています。

吉原種苗組合（神戸町渡辺一郎）静岡種苗組合（今宮佐野猪之助）中部種苗組合（三ツ倉鈴木忠治）大富士種苗組合（大富町大彩三十郎）富士種苗組合　大富町稲垣政治）湧玉種苗組合（次郎長町村松常作）

年末年始のお休み

◇市役所

ご用納め　12月28日正午まで

ご用始め　1月4日午前9時

◇公益質屋

12月30、31日は午前9時から午後9時まで営業いたします

1月1日から5日まではお休み

危い！ 新幹線近くの凧揚げ

東海道新幹線は十一月からスピードアップされ、架線には三万ボルトの高い電圧が流れており、非常に危険です。

これから正月をひかえ、凧揚げがさかんになりますが、沿線付近では決して凧揚げをやらないでください

もし凧が架線にかかつた場合は三島電気支所（電(75)五三七七）静岡電気所（電(85)一七〇四）へ連絡してください。

心配ごと相談

福祉事務所へ

こどものこと、くらしのこと、病気のこと、その他なんでも心配ごとをおもちの方は、市福祉事務所、または近くの民生委員にご相談ください。

できるかぎりのご協力をいたします。

議事録

十一月は

◇東駿河湾西地区総合開発計画策定委員会（18日）

富士県税事務所で開催、議長出席、開発計画について協議

◇岳南二市一町合併促進協議会「行政委員会」（19日）

富士市で開催「財産、公の施設、債権及び債務の取り扱いについて」ほか1件協議

◇経済委員会協議会（19日）

「中小企業不況対策資金組合融資促進について」ほか1件協議

◇岳南二市一町合併促進協議会「総務委員会」（22日）

鷹岡町で開催「新市の事務所の位置について」ほか1件協議

◇岳南食肉センター組合会議（24日）

鷹岡町で開催「組合議会議員等の報酬及び費用弁償に関する条例について」ほか5件を協議

〉吉原市岳南二市一町合併研究「総務委員会」（25日）

「新市の事務所の位置について」ほか1件を協議

〉吉原市岳南二市一町合併研究「建設委員会」（25日）

「各市町の継続的事業とその取り扱いについて」協議

◇吉原市岳南二市一町合併研究「行政委員会」（25日）

「財産、公の施設、債権及び債務の取扱いについて」協議

◇農地部会（25日）

「農地法の規定に係る申請について」協議

市民会館だより

◇わらび座公演—12月15日。午後6時から9時まで。大ホール

◇読売巨人軍優勝祝賀会年末募金運動—12月18日。午後5時から9時まで。大ホール

◇いまいづみ幼稚園クリスマス遊戯会—12月19日。午前9時から午後4時まで。大ホール

◇聖母幼稚園クリスマス遊戯会—12月22日。午前9時30分から午後3時まで。大ホール

◇会館特別清掃日—12月20日

※12月の休館日は、29、30、31日です

係から

正月号繰り上げ発行のために、勝手ですが12月20日発行の当紙は休刊させていただきます。

火の用心

火災——この恐ろしさはだれもが知つているはずだ。ところが火災は一向に減ろうとしない〝文化程度が高くなればなるほど、火災は増え、損害額は大きくなる〟といわれる。

そこで過去八年間吉原市内に発生した火災件数、損害額原因を消防署にきいてみました

消防署に聞く

8年間に五七〇件の火災が

中心街は昼・山の手は夜が多い

吉原市消防署の資料によると、三十二年から四十年十月末まで八年間の火災発生件数は五百七十件、損害額はなんと四億四百万円という数字がでています。

年度別にみると、三十六年の八十八件が最も多く、つぎは三十七年の七十九件三十五年の七十四件、四十年十月末までの六十八件となつています。中でも三十八年は火災件数（五十九件）の割に損害額が多く八千万円を焼失しています。

火災種別では、住家が二百六件、工場が百十五件、非住家が六十七件、車輛が六十一件、山林が四十件となつています。

出火の原因別をみると、タバコの吸いがらが七十四件で一番多く、作業の不始末の六十六件かこれに続き子どもの火遊びが五十六件、煙突の火の粉が五十件、電気関係が三十八件となり、〝人災〟すなわち私たちの不注意によつて発生した火災が断然多いことがわかります。この原因別で特筆すべきことは、同署発足時は子どもの火遊び、残火の不始末、コタツの不始末によるものが多く、いわゆる〝昔ながらの火災形態〟であつたものが、年とともに電気関係、石油関係（車輛）による火災が増え、中でも電気器具の取り扱い不注意からおきるものが目立つてきています。

羅災状況は、一般住宅が焼失面積一万五千平方㍍、四百五十三世帯、二千三百五十八人。工場が焼失面積二万一千平方㍍となつています。

月別の火災発生件数では火災シーズンといわれる二月の八十六件、三月の八十一件、一月の八十件が最も多く、十二月の五十四件、季節風の吹く五月の四十八件の順となつています。

時刻別をみると、午前十一時から正午までの一時間が四十件と多く、つぎは午後二時から午後三時までの四十五件となつています。

また、この時刻を山の手、都市部にわけると山の手は夜間から朝方に発生するものが多く、中心街は昼間のものが多い反対現象が出ています。

吉原市消防署の話——

「資料からもわかるように天災による火災は少ない。その大部分は〝人災〟によるものばかりだ。また、近ごろ発生する火災は、近代都市にみられる複雑で恐ろしいものばかりだ。とくに電気、石油、ガス器具の取り扱いについては、買い求めるとき説明をよくきき自己流の扱いは絶対さけてほしい」

※火事は一一九番へ

「ヒヒヒヒ、いよいよおいらのかせぎ時」

自衛官募集

貴君自身のために、郷土のために、日本のために、自衛隊で技術を、人間形成を。

◇ **何をするのか？**
美しい日本の独立と平和を守る。
災害にも、防衛にも

◇ **いくつになつたら、自衛官になれるか？**
18～25才未満

◇ **俸給はいくらか？初任給で？**
衣・食・住国家支給で12,800円
ボーナス年3回(4.2ケ月)その他各種手当

◇ **身分は？休暇は？**
身分は国家公務員、有給休暇は年24日

◇ **勉強できるか？**
夜間大学・定時制高校に行ける

◇ **どんな技術が身につけられるか？**
本人の希望と適性により、車両のドライバー、整備士から栄養士、調理士に至るまで約40種類の国家試験免状を取るための教育が行われる

◇ **スポーツは？音楽は？**
マラソンの円谷、水泳の鶴峯は自衛隊員
好きな音楽をどうぞ

◇ **試験は？入隊は？**
試験は簡単な筆記、身体検査面接で、貴君の都合のよい日、入隊は陸上は毎月。海上航空は2ケ月に1回

⊙ **いつでも試験の御相談に応じています**